

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

国の交付金等を待つことなく、速やかに実施した新型コロナウイルス感染症対策事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したものです。

No	事業の名称	担当課	事業概要	総事業費 (実績額) (円)	交付金充当額 (円)	事業費内訳	効果検証
1	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	保健センター等	新型コロナウイルス感染症対策として、公共施設で使用する手指消毒用アルコールの購入を実施	658,152	350,761	消耗品費658,152円(手指消毒用アルコール72箱)	消毒液を設置することにより、公共施設における集団感染リスクの軽減が図られ、利用者が安心できる環境を整備することができた。
2	新型コロナウイルス感染症対応防疫手当	人事課	新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の救急搬送業務等に対応する職員への防疫手当の支給を実施	36,486,000	19,445,127	防疫手当36,486,000円(救急搬送業務9,108回、その他感染症対応業務18回)	新型コロナウイルス感染症対応のため、市民等の生命及び健康を保護する緊急の措置に従事した職員へ防疫手当を支給し著しく特殊な勤務の体制を確保することにより、患者の安全な搬送業務の維持につながった。
3	高齢者感染拡大防止対策費	高齢者支援課	新型コロナウイルス感染症対策として、老人福祉センター、地域福祉センター及びバス車内で使用する手指消毒用アルコール等の購入を実施	27,423	14,615	消耗品費27,423円(手指消毒用アルコール2箱、飛沫感染防止パネル1個)	消毒液及び飛沫感染防止パネルを設置することにより、老人福祉センター等における集団感染リスクの軽減が図られ、利用者等が安心できる環境を整備することができた。
4	保育所感染拡大防止対策費	保育課	新型コロナウイルス感染症対策として、保育所で使用するグローブ等の購入を実施	8,580	4,573	消耗品費8,580円(ラテックスグローブ1箱、舌圧子1個)	グローブ等の衛生用品を購入することにより、保育施設における集団感染リスクの軽減が図られ、児童等が安心して生活できる環境を整備することができた。
5	妊婦感染予防対策費	子ども支援室	新型コロナウイルス感染症対策として、妊婦が健康診査等で医療機関に通院する際に利用したタクシー利用料の助成を実施	129,777	69,164	イ 消耗品費8,189円(通知印刷用カラーペーパー5箱、再生紙2ケース) ロ 通信運搬費2,358円(決定通知発送39件) ハ 助成金119,230円(39人)	新型コロナウイルス感染症感染予防のため、公共交通機関を利用することに不安を抱える妊婦が人との接触を最小限に抑えられるタクシーを利用する費用を助成し利用しやすくすることにより、妊婦の不安緩和及び経済的負担の軽減につながった。
6	新型コロナウイルス対策本部委員	保健センター	新型コロナウイルスの感染拡大状況等を踏まえ、市としての対策を総合的に判断するため対策本部を設置	26,000	13,857	委員報酬26,000円(医師1人4回)	市内の医師を新型コロナウイルス感染症対策本部委員とし、市内の医療状況の報告等を受けて市の感染症対策を総合的に判断できる体制を構築することにより、適切かつ速やかな感染拡大防止等の事業を実施することができた。
7	感染症予防費	保健センター	市独自に実施するPCR検査等に併発する感染性廃棄物の処理を実施	22,000	11,725	廃棄物処理委託料22,000円(5箱)	市独自のPCR検査実施時に使用した、手袋やガウン等の新型コロナウイルス感染症の感染性廃棄物を安全に保管し処分することにより、感染拡大の防止及び検査場所の安全な環境の維持につながった。
8	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	保健センター	新型コロナウイルス感染症患者に対応するため、市内病院への委託により24時間救急医療体制の確保を実施	11,000,000	5,862,424	24時間救急医療体制委託料11,000,000円(医療機関1者)	新型コロナウイルス感染症患者に対応する24時間救急医療体制を構築することにより、救急医療の逼迫及び感染拡大の防止、安心安全な病院環境の維持につながった。
9	斎場感染症対策費	市民課	新型コロナウイルス感染症による死亡者の火葬を特別枠で実施するとともに、火葬従事者の防護服等の感染性廃棄物の処理を実施	77,000	41,037	イ 火葬業務委託料52,800円(3回) ロ 感染性廃棄物収集運搬処理委託料24,200円(医療廃棄物7回、その他廃棄物3回)	新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方等の火葬を通常の火葬時間と別に行い、職員が着用した防護服等を特定管理産業廃棄物として適切に処理することにより、感染拡大の防止及び火葬場所の安全な環境の維持につながった。
10	斎場感染症対策費	市民課	新型コロナウイルス感染症による死亡者の火葬を特別枠で実施するとともに、火葬従事者の防護服等の感染性廃棄物の処理を実施	679,800	362,298	イ 火葬業務委託料607,200円(野田市斎場30回、野田市閑宿斎場4回) ロ 感染性廃棄物収集運搬処理委託料72,600円(医療廃棄物19回、その他廃棄物19回)	新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方等の火葬を通常の火葬時間と別に行い、職員が着用した防護服等を特定管理産業廃棄物として適切に処理することにより、感染拡大の防止及び火葬場所の安全な環境の維持につながった。
12	高齢者感染拡大防止対策費	高齢者支援課	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、高齢者支援施設の新規入所者に対するPCR検査を実施	330,100	175,926	イ PCR検査判定業務委託料112,200円(10人) ロ PCR検査費用助成金217,900円(11人)	高齢者支援施設の新規入所者に対するPCR検査を実施することにより、未だの感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
13	保育所感染拡大防止対策費	保育課	保育施設において新型コロナウイルス陽性者が発生した場合に、関係者のPCR検査を実施	14,664,554	7,815,439	イ PCR検査判定業務委託料14,586,000円(1,300人) ロ PCR検査時消耗品費78,554円(アルコール消毒綿26箱、スワブ2セット、スポイト1セット、発砲クーラーボックス2個、クーラーボックス18.7L3個、クーラーボックス9.4L3個、保冷剤1,000g3個、保冷剤750g3個、プラスチックエプロン3セット)	保育施設における新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
14	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	保健センター	千葉県発熱相談コールセンターを補完するため、市独自に発熱相談専用ダイヤルを設置	2,894,000	1,542,350	従事者に係る経費3,275,333円のうち2,894,000円(残りはNo.37) イ 会計年度任用職員報酬2,708,542円(4月3人、5月3人、6月3人、7月3人、8月3人、9月3人、10月4人、11月4人、12月4人、1月4人、2月4人、3月4人) ロ 期末手当473,962円(6月期末3人、12月期末4人) ハ 費用弁償92,829円(4月2人、5月2人、6月2人、7月2人、8月2人、9月2人、10月3人、11月3人、12月3人、1月3人、2月3人、3月3人)	新型コロナウイルス感染症による発熱等有症状時に受診できる病院を紹介する専任の相談窓口を設置することにより、発熱等で困っている市民が速やかに受診できるようになり、感染症に対する不安緩和及び感染拡大の防止につながった。
16	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	学校教育課	小中学校及び幼稚園において新型コロナウイルス陽性者が発生した場合に、関係者のPCR検査を実施	39,442,969	21,021,037	イ PCR検査時消耗品費28,969円(アルコール綿5箱、消毒綿16箱、クーラーボックス7個、発泡箱1個、保冷剤6個) ロ PCR検査判定業務委託料39,414,000円(3,512人)	市内小中学校及び幼稚園における新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の生活の維持につながった。

No	事業の名称	担当課	事業概要	総事業費 (実績額) (円)	交付金充当額 (円)	事業費内訳	効果検証
17	新型コロナウイルス対策協力金及び支援金支給事業費	商工観光課	市内に営業所を有する貸切旅客自動車運送事業者への経営支援対策給付金の支給を実施	8,701,201	4,637,284	イ 貸切旅客自動車運送事業者経営支援対策給付金8,700,000円(15者87台) ロ 通信運搬費1,201円(16通)	コロナ禍において経済活動が制限され先行き不透明な状況が続く中、感染症の影響を受ける市内に本社又は営業所を置く貸切旅客自動車運送事業者に対し、貸切旅客自動車運送事業者経営支援対策給付金を支給することにより、事業者の経営継続を支援することができた。
18	庁舎管理運営費	営繕課	新型コロナウイルス感染症対策として、本庁舎トイレの消毒を実施	1,320,000	703,491	清掃委託料1,320,000円(12か月)	市役所本庁舎のトイレの消毒を実施することにより、接触による更なる感染拡大の防止及び安心安全な環境の維持につながった。
19	新型コロナウイルス対策協力金及び支援金支給事業費	商工観光課	新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、市内飲食店に協力依頼を実施	528,651	281,743	通信運搬費528,651円【野田局及び川間局(各4月～10月、1～2月)】	市内飲食店へ協力の依頼文書を発送し、新型コロナウイルスの感染防止に関する協力を促すことにより、市内飲食店の感染の拡大防止につながった。
20	自治会関係費	市民生活課	新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、自治会長等に協力依頼を実施	365,616	194,854	通信運搬費365,616円【野田局(4月～10月、1月～3月)、川間局(4月、3月)】	自治会長等へ協力の依頼文書を発送し、自治会活動における新型コロナウイルスの感染防止に関する協力を促すことにより、地域の一体的な感染の拡大防止につながった。
21	タクシー感染拡大防止対策費	企画調整課	タクシー事業者がタクシー車両に感染拡大防止対策設備(車載用空気清浄機及びモニター)を設置する場合に、補助金の交付を実施	38,000	20,252	感染拡大防止対策設備補助金38,000円(法人タクシー1者)	新型コロナウイルス感染症の影響のため、利用者が減少しているタクシー事業者へ感染拡大防止対策設備(車載用空気清浄機及びモニター)を設置する費用を補助することにより、事業者の経営継続の支援及び安心安全な車内環境の維持につながった。
22	新生児特別定額給付金支給事業費	保健センター	子育て世帯を支援するため、令和3年4月2日から令和4年4月1日までに生まれた新生児への特別定額給付金の支給を実施	18,213,273	9,706,721	イ 通信運搬費13,273円【野田局(5月～6月)、川間局(5月)】 ロ 特別定額給付金18,200,000円(6月までの出生の新生児182人)	令和3年度中に生まれた全ての子どもの健やかな成長を応援するとともに、コロナ禍において不安を抱えながら出産を迎えた子育て世帯を支援するため、対象の新生児に対し新生児特別定額給付金を支給することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。
23	新生児特別定額給付金支給事業費	保健センター	子育て世帯を支援するため、令和3年4月2日から令和4年4月1日までに生まれた新生児への特別定額給付金の支給を実施	59,145,274	31,521,333	イ 通信運搬費45,274円【野田局及び川間局(各7月～3月)】 ロ 特別定額給付金59,100,000円(7月以降の出生の新生児591人)	令和3年度中に生まれた全ての子どもの健やかな成長を応援するとともに、コロナ禍において不安を抱えながら出産を迎えた子育て世帯を支援するため、対象の新生児に対し新生児特別定額給付金を支給することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。
24	児童手当上乗せ給付金支給事業費	児童家庭課	子育て世帯を支援するため、児童手当受給世帯への給付金の支給を実施	171,031,572	91,150,870	イ 通信運搬費594,732円(案内発送10,304件) ロ システム処理委託料906,840円 ハ 児童手当上乗せ給付金169,530,000円(対象児童16,953人)	コロナ禍における自粛生活の長期化等のため、収入が減少し日常生活に影響が出ている子育て世帯に対し、児童手当の上乗せ分を支給することにより、市民生活の経済的負担の軽減を図ることができた。
26	単独給食校給食費	学校教育課	小中学校の臨時休校に伴い給食の食材費のキャンセルができなかったため、保護者の負担の支援を実施	2,865,667	1,527,250	賄材料費2,865,667円(24事業者)	新型コロナウイルス感染症拡大による市内小中学校の臨時休校に伴い、キャンセルすることができなかった給食食材の費用を市が負担することにより、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
27	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	保健センター	陽性判定を受け自宅療養となった方に対してアルコール消毒液等のセット配布を実施	410,674	218,868	消耗品費410,674円(マスク120箱、フェイスシールド600枚、ポリ袋2セット、小分け用ポリ袋9セット、ポリ手袋5セット、消毒液300本)	自宅療養者にアルコール消毒液等を配布することにより、同居家族の感染の拡大防止につながった。
28	消防施設整備費	消防本部総務課	新型コロナウイルス感染症対策として、消防署及び4分署1出張所(6施設9室)の仮眠室に間仕切り及び熱交換器等の設置を実施	7,139,000	3,804,713	消防庁舎改修工事7,139,000円(6か所)	新型コロナウイルス感染症の感染リスクの高い消防署員が仮眠を取るため、密閉空間の仮眠室にカーテンによる間仕切り及び熱交換器を設置することにより、飛沫感染の防止及び安全な環境の維持につながり、安定した業務を継続できた。
29	障がい者感染拡大防止対策費	障がい者支援課	障がい者施設において新型コロナウイルス陽性者が発生した場合に、関係者のPCR検査を実施	4,163,270	2,218,805	イ PCR検査時消耗品費7,700円(手袋1個、消毒綿5箱) ロ PCR検査検体採取業務委託料68,630円(医師2時間1人1回、医師1時間1人1回) ハ PCR検査判定業務委託料3,949,440円(352人) ニ 発生届作成手数料137,500円(25件)	障がい者施設における新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
30	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	清掃管理課	リサイクルセンターにおいて新型コロナウイルス感染者が確認されたため、施設関係者のPCR検査を実施	744,290	396,668	イ PCR検査検体採取業務委託料26,210円(医師1時間1人1回) ロ PCR検査判定業務委託料718,080円(64人)	リサイクルセンターにおける新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
31	指定ごみ袋追加配布事業費	清掃計画課	外出自粛要請による在宅時間の増加に伴い、家庭系ごみの排出量が増加したため、無料指定ごみ袋の追加配布支援を実施	6,173,125	4,448,907	イ 消耗品費1,252,882円(ごみ袋作成8,703,540枚) ロ 通信運搬費3,930,243円(70,308通) ハ 委託料990,000円(データ抽出及び印刷)	外出自粛要請による在宅時間の増加による家庭系ごみの排出量が多いため、無料指定ごみ袋を追加配布することにより、市民生活の経済的負担の軽減、収集作業員の感染防止、収集体制の強化及び安定したごみ収集の継続を図ることができた。

No	事業の名称	担当課	事業概要	総事業費 (実績額) (円)	交付金充当額 (円)	事業費内訳	効果検証
32	指定ごみ袋追加配布事業費	清掃計画課	外出自粛要請による在宅時間の増加に伴い、家庭系ごみの排出量が増加したため、無料指定ごみ袋の追加配布支援を実施	762,080	406,149	印刷製本費762,080円（ごみ袋引換券はがき作成75,000枚）	外出自粛要請による在宅時間の増加による家庭系ごみの排出量が多いため、無料指定ごみ袋を追加配布することにより、市民生活の経済的負担の軽減、収集作業員の感染防止、収集体制の強化及び安定したごみ収集の継続を図ることができた。
33	新型コロナウイルス対策協力金及び支援金支給事業費	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を支援するため、個人事業者及び小規模事業者への定額による感染防止対策協力金並びに飲食店等への一定割合による飲食店等感染防止対策補助金（空気清浄機及び二酸化炭素測定器の購入費）の支給を実施	321,508,996	171,347,455	<個人事業者等協力金> イ 消耗品費17,820円（用紙12箱） ロ 通信運搬費267,522円（8月～3月） ハ 協力金319,300,000円（3,193件） <飲食店等感染防止対策補助金> イ 通信運搬費4,654円（8月～3月） ロ 補助金1,919,000円（38件）	コロナ禍において経済活動が制限され先行き不透明な状況が続く中、感染症の影響を受ける市内の個人事業者等個人事業者等協力金を支給することにより、事業者の経営継続を支援することができた。また、飲食店等における感染防止対策を支援するため、市内飲食店等へ空気清浄機及び二酸化炭素濃度測定器の購入費用を補助することにより、事業者の経営継続を支援することができた。
34	水道事業会計繰出	水道部	水道料金の基本料金の減免を実施	211,000,260	112,452,087	水道料金の基本料金の減免額211,000,260円（8月検針32,982件、9月検針28,288件）	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市民生活や事業活動を支援するため、水道料金の基本料金を免除することにより、日々の生活等の不安解消につながり、水道契約者の経済的負担を軽減することができた。
35	新型コロナウイルス対策本部委員	保健センター	新型コロナウイルスの感染拡大状況等を踏まえ、市としての対策を総合的に判断するため対策本部を設置	19,500	10,392	委員報酬19,500円（医師1人3回）	市内の医師を新型コロナウイルス感染症対策本部委員とし、市内の医療状況の報告等を受けて市の感染症対策を総合的に判断できる体制を構築することにより、適切かつ速やかな感染拡大防止等の事業を実施することができた。
36	保育所感染拡大防止対策費	保育課	保育施設において新型コロナウイルス陽性者が発生した場合の陽性者発生届の作成を実施	126,500	67,418	手数料126,500円（発生届作成手数料23件）	保育施設において新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、医療機関に依頼する陽性者発生届の作成の費用を市が負担することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
37	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	保健センター	千葉県発熱相談コールセンターを補完するため、市独自に発熱相談専用ダイヤルを設置	381,333	203,230	従事者に係る経費3,275,333円のうち381,333円（残りはNo.14） イ 会計年度任用職員報酬2,708,542円（4月3人、5月3人、6月3人、7月3人、8月3人、9月3人、10月4人、11月4人、12月4人、1月4人、2月4人、3月4人） ロ 期末手当473,962円（6月期末3人、12月期末4人） ハ 費用弁償92,829円（4月2人、5月2人、6月2人、7月2人、8月2人、9月2人、10月3人、11月3人、12月3人、1月3人、2月3人、3月3人）	新型コロナウイルス感染症による発熱等有症状時に受診できる病院を紹介する専任の相談窓口を設置することにより、発熱等で困っている市民が速やかに受診できるようになり、感染症に対する不安緩和及び感染拡大の防止につながった。
38	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	学校教育課	小中学校及び幼稚園において新型コロナウイルス陽性者が発生した場合の陽性者発生届の作成を実施	517,000	275,534	手数料517,000円（新型コロナウイルス感染症発生届94通）	市内小中学校及び幼稚園において新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、医療機関に依頼する陽性者発生届の作成の費用を市が負担することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
39	高齢者感染拡大防止対策費	高齢者支援課	高齢者施設職員の新型コロナウイルス感染が確認されたため、当該職員と接触のある関係者のPCR検査を実施	5,444,120	2,901,431	イ PCR検査判定業務委託料5,284,620円（471人） ロ 発生届作成手数料159,500円（29件）	高齢者施設における新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
40	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	人事課	市職員の新型コロナウイルス感染が確認されたため、当該職員と接触のある関係者のPCR検査を実施	3,526,640	1,879,514	イ PCR検査判定業務委託料3,510,140円（316人） ロ 発生届作成手数料16,500円（3件）	市職員等の新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の業務の継続につながった。
41	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	生涯学習課	公民館職員の家族の新型コロナウイルス感染が確認されたため、当該職員と接触のある関係者のPCR検査を実施	33,660	17,939	PCR検査判定業務委託料33,660円（3人）	公民館職員の家族の新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
42	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	消防本部総務課	消防職員の新型コロナウイルス感染が確認されたため、消防施設の消毒を実施	316,250	168,545	消毒委託料316,250円（消防署1か所）	消防施設における新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに施設等の消毒を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の業務の継続につながった。
43	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	人事課	在宅療養している新型コロナウイルス感染者との連絡手段確保の実施	30,896	16,466	イ 通信運搬費17,688円（通話料） ロ 物品借上料13,208円（携帯電話1台）	コロナ禍における在宅療養者増加により、在宅療養者へ物資等を届けるための職員を業務繁忙の保健所へ派遣することにより、療養者が安心して過ごせる環境の整備に寄与することができた。
44	保育所感染拡大防止対策費	保育課	保育所における感染予防紙芝居の読み聞かせを実施	471,504	251,287	消耗品費471,504円（感染予防紙芝居22セット、フェイスシールド12箱）	保育施設において新型コロナウイルス感染症の感染予防に関する紙芝居の読み聞かせを実施することにより、子供に感染予防の大切さをわかりやすく伝え効果的な啓発につながった。
45	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	学校教育課	幼稚園における感染予防紙芝居の読み聞かせを実施	48,600	25,901	消耗品費48,600円（感染予防紙芝居9セット）	幼稚園において新型コロナウイルス感染症の感染予防に関する紙芝居の読み聞かせを実施することにより、子供に感染予防の大切さをわかりやすく伝え効果的な啓発につながった。
46	新型コロナウイルス感染拡大防止対策費	学校教育課	児童生徒の保護者に対して、新型コロナウイルスの家庭内感染予防対策の協力依頼を実施	567,283	302,332	通信運搬費567,283円（7,771通）	小中学校及び幼稚園の保護者へ新型コロナウイルス感染予防に関するリーフレット等を送付することにより、家庭内の感染予防対策の効果的な周知及び感染の拡大防止につながった。
47	妊婦感染予防対策費	保健センター	新型コロナウイルスワクチン未接種の妊婦へのワクチン接種優先予約を実施	30,272	16,133	イ 通信運搬費27,141円（385通） ロ 消耗品費3,131円（カラー用紙3箱）	妊婦の新型コロナウイルス感染症の感染予防及び重傷化を防ぐため、希望者へ早期のワクチン接種を可能とすることにより、重症化リスクの高い市民の感染予防につながった。

N O	事業の名称	担当課	事業概要	総事業費 (実績額) (円)	交付金充当額 (円)	事業費内訳	効果検証
48	救急救助費	消防署	感染性廃棄物処理の委託を実施	792,000	422,094	廃棄物処理委託料792,000円(20L医療廃棄物69個、82L医療廃棄物194個)	新型コロナウイルス感染者対応で発生する感染性廃棄物を適切に処理することにより、感染拡大の防止及び消防署の安全な環境の維持につながった。
49	救急救助費	消防署	感染性廃棄物処理の委託を実施	622,600	331,813	廃棄物処理委託料622,600円(20L医療廃棄物118個、82L医療廃棄物110個)	新型コロナウイルス感染者対応で発生する感染性廃棄物を適切に処理することにより、感染拡大の防止及び消防署の安全な環境の維持につながった。
50	新型コロナウイルス対策協力金及び支援金支給事業費	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を支援するため、給食食材納入業者への一定割合による支援金の支給を実施	1,662,525	886,039	支援金1,662,525円(28事業者)	新型コロナウイルス感染症拡大による市内小中学校の臨時休校に伴い、影響を受ける給食食材納入業者へ給食食材納入業者支援金を支給することにより、事業者の経営継続を支援することができた。
51	修学旅行キャンセル料等支援補助金支給事業費	学校教育課	新型コロナウイルスの感染予防として、小中学校の修学旅行等を中止したことにより発生したキャンセル料について、保護者の負担を軽減するための補助金の支給を実施	2,578,785	1,374,357	補助金2,578,785円【10校1,147人(南部中学校301人、関宿中学校19人、岩名中学校151人、南部小学校119人、柳沢小学校48人、宮崎小学校92人、木間ヶ瀬中学校89人、東部中学校48人、岩名中学校158人、北部中学校122人)】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内の小中学校が実施を予定していた修学旅行等を延期又は中止したことによるキャンセル料の費用を補助することにより、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
52	成人式事業費	生涯学習課	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、成人式をオンライン形式に変更。オンライン成人式の事前収録にあたり必要となる晴れ着のレンタル料等について、出席する成人式実行委員の負担を軽減するための補助金の支給を実施	147,150	78,423	補助金147,150円(9人)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、成人式をオンライン形式に変更したことにより、式の事前収録に必要な晴れ着のレンタル料等の費用を補助することにより、出席した成人式実行委員の費用負担の軽減を図ることができた。
53	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策費	保健センター	新型コロナウイルス感染症対策として、公共施設の消毒で使用する次亜塩素酸水生成器の購入を実施	927,157	494,126	イ 備品購入費794,123円(次亜塩素酸水生成器1台) ロ 消耗品費133,034円(炭酸ガスボンベガスボンベ10本入り7セット、次亜塩素酸ナトリウム水溶液10本入り6セット)	公共施設の消毒のため、次亜塩素酸水の生成器を導入することにより、従来の次亜塩素酸ナトリウム消毒液よりも安全に消毒できるようになり、感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
54	子育て世帯への臨時特別給付事業費(所得制限分)	児童家庭課	新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、年収に関わらず生活に影響を受ける子育て世帯への支援を実施	134,100,000	71,468,276	給付金134,100,000円【児童手当(特例給付)の支給対象となる子育て世帯の児童1,341人】	コロナ禍における自粛生活の長期化等のため、収入の多少に関わらず日常生活に影響が出ている子育て世帯に対し臨時特別給付金を支給することにより、市民生活の経済的負担の軽減を図ることができた。
55	子育て世帯への臨時特別給付事業費(所得制限分)	児童家庭課	新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、年収に関わらず生活に影響を受ける子育て世帯への支援を実施	6,000,446	3,197,923	イ 消耗品費5,566円(カラー用紙2箱) ロ 通信運搬費186,380円【野田局(12月~2月)、川岡局(12月~1月)、受取人払い(1月~3月)】 ハ システム委託料808,500円 ニ 給付金5,000,000円(対象児童50人)	コロナ禍における自粛生活の長期化等のため、収入の多少に関わらず日常生活に影響が出ている子育て世帯に対し臨時特別給付金を支給することにより、市民生活の経済的負担の軽減を図ることができた。
56	保育対策総合支援事業費補助金	保育課	新型コロナウイルスの感染予防として、保育所等における感染症対策のためアルコール消毒液等の購入を実施	1,550,298	457,961	消耗品費1,550,298円(洗濯洗剤168個、石けん液18個、汚物対応シート3個、ペーパータオル106箱、給食用アルコール63箱、透明マスク45個、ゴミ袋8セット、レジ袋15セット、エンプラグローブ24箱、使い捨てエプロン20セット、電子体温計用ボタン電池20個、ビニールシート4セット、おむつ交換用ビニール21セット、手洗い石けん36個、ウェットティッシュ詰替3箱、電子体温計1個、アルコール2個、非接触式体温計7個、マスク小児用及びポリ袋5セット)	マスクや消毒液等の衛生用品を購入することにより、保育施設における集団感染リスクの軽減が図られ、児童等が安心して生活できる環境を整備することができた。
57	保育対策総合支援事業費補助金	保育課	新型コロナウイルスの感染予防として、私立保育園の感染拡大防止用備品等の購入について、保育環境を整備するための補助金の支給を実施	10,326,000	2,751,609	補助金10,326,000円(22件)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内各保育所等へ感染防止の備品及び消耗品等の購入の補助金を支給することにより、感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
58	疾病予防対策事業費等補助金	高齢者支援課	新型コロナウイルスの感染予防として、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等の新規入所者に対するPCR検査を実施	3,406,855	988,008	イ PCR検査判定業務委託料1,673,100円(144人) ロ PCR検査費用助成金1,733,755円(76人)	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等の新規入所者に対するPCR検査を実施することにより、未だの感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。
59	子ども・子育て支援交付金	児童家庭課	学童保育所で新型コロナウイルス感染が生じた場合に対応するため、学童保育所施設の関係者等に対するPCR検査を実施	6,104,670	2,169,454	イ PCR検査時消耗品費6,930円(消毒綿7個) ロ 発生届作成手数料16,500円(3件) ハ PCR検査判定業務委託料6,081,240円(542人)	保育施設における新型コロナウイルス感染者の発生に伴い、速やかに関係者のPCR検査を実施することにより、更なる感染拡大の防止及び安心できる環境下の施設運営の継続につながった。

No	事業の名称	担当課	事業概要	総事業費 (実績額) (円)	交付金充当額 (円)	事業費内訳	効果検証
61	学校保健特別 対策事業費補 助金	学校教育課	校外学習等の実施に当たり、 感染防止対策のためにバスの 乗車定員を半分にしたこと で、新たなバスの借上げが必 要になった場合、増台分に係 る民間バスの借上費用等につ いて、保護者の負担を軽減す るための補助金の支給を実施	35,626,583	12,826,012	校外学習等実施支援事業補助金35,626,583円 【27校202台（みずき小学校22台、関宿小学校2 台、関宿中央小学校7台、岩名中学校7台、岩木 小学校14台、宮崎小学校11台、山崎小学校8 台、七光台小学校8台、清水台小学校14台、川 間小学校4台、川間中学校6台、第一中学校4 台、第二中学校3台、中央小学校10台、東部小 学校6台、南部小学校10台、南部中学校23台、 二ツ塚小学校3台、二川小学校4台、二川中学校 4台、尾崎小学校9台、福田第二小学校1台、福 田中学校1台、北部小学校8台、北部中学校5 台、木間ヶ瀬中学校4台、柳沢小学校4台）】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小中 学校の校外学習等の移動に係るバスの乗車定員を減ら すことによる増台分の借上げ費用を補助することによ り、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減、感染拡大 の防止及び安全な車内環境の確保につながった。
				1,135,915,931	595,350,000		